

星空舞の収穫適期は・・・ 出穂後の有効積算気温を目安に！

「星空舞」
収穫適期

標高区分	出穂後有効積算気温	出穂後日数	青籾率	籾水分
0～300m未満	620～770℃・日	39～50日	10%未満	19～22%
300m以上	510～620℃・日	41～55日	12%未満	23～24%

※ 出穂後有効積算気温：出穂日から刈取日までの平均気温-10℃の積算値



まだ早いと

適期だと

遅れると

等級
いいけど・・・
くず米多い

くず米少ない
等級もよい
目指せ一等！

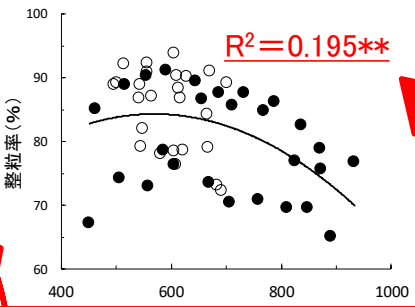
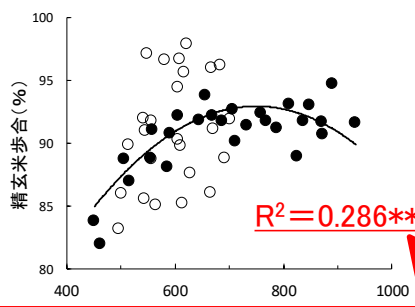
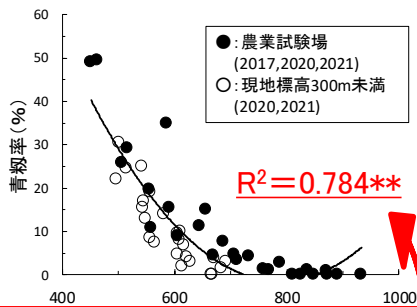
くず米
少ないけど・・・
等級悪い



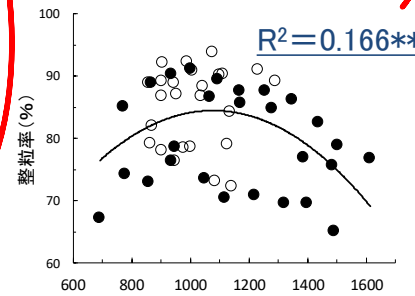
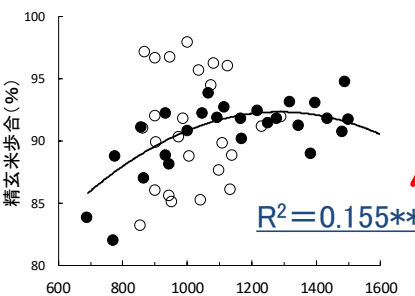
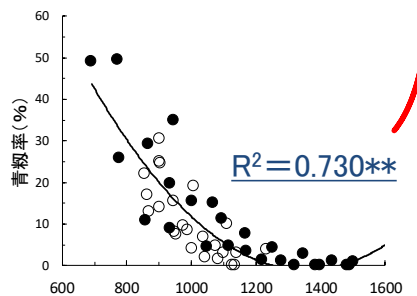
青籾率・精玄米歩合・整粒率と気温の関係

曲線の当てはまりが良いほど高い値となるR²（決定係数）を上下のグラフで比較すると

有効積算気温



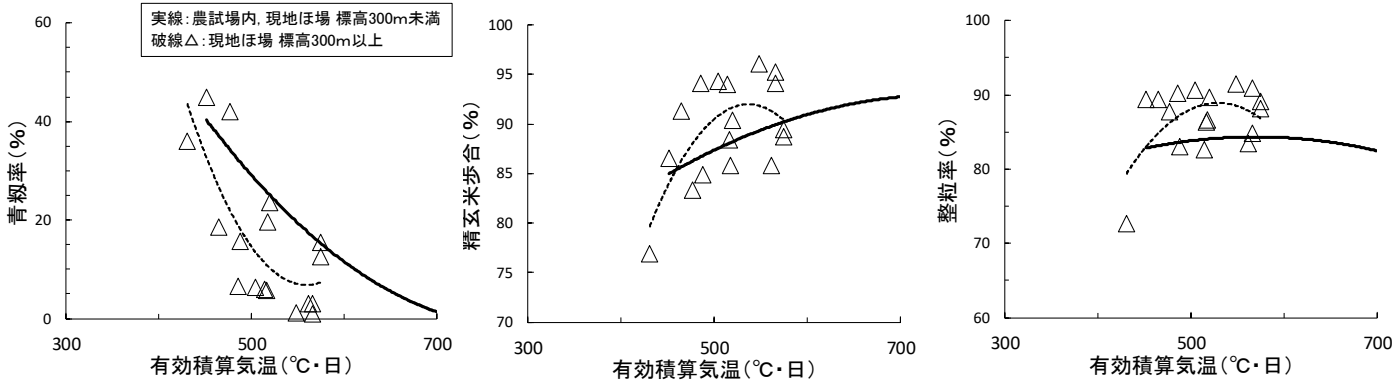
積算気温



わかった!!

青籾率・精玄米歩合・整粒率は気象の異なる年次間でも
気温と密接な関係にあり、有効積算気温で強い関係である

有効積算気温と標高の関係



わかった!!
有効積算気温では標高により特徴が異なり...
標高300m以上では、300m未満より、低い有効積算気温で
・青糲率の減少 ・精玄米歩合の上昇 がみられた

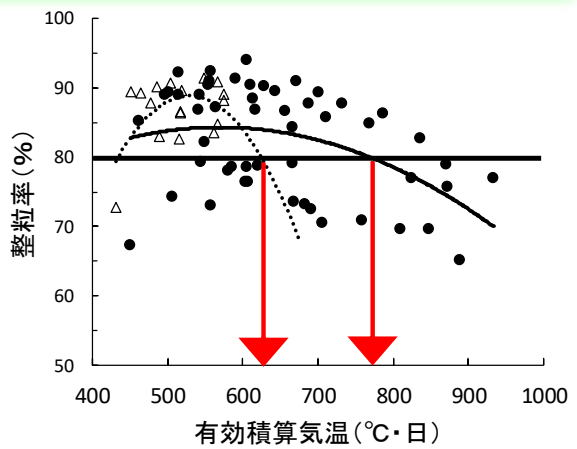
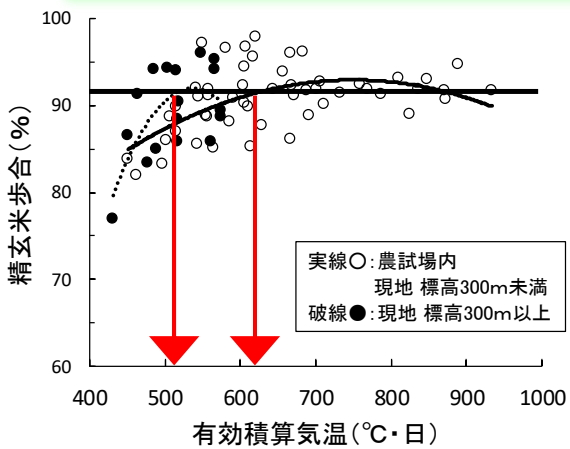
標高300mを区切りとして標高別に適期を設定

標高別の収穫適期の設定

適期の開始時期：精玄米歩合92%

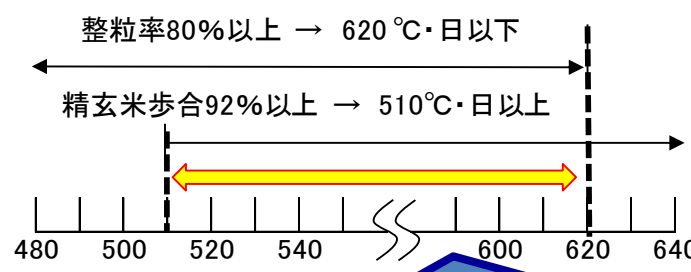
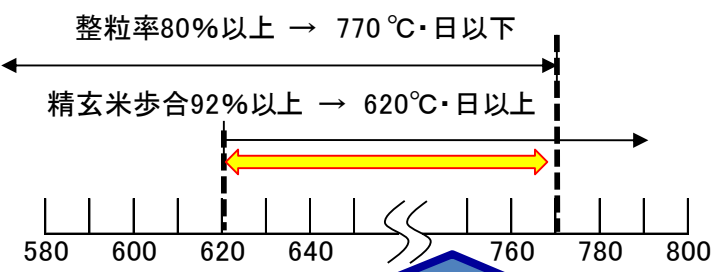
適期の終了時期：整粒率80%

精玄米歩合92%・整粒率80%は、令和3年度の「星空舞」生育指標と同じ



標高300m未満

標高300m以上



収穫適期：620～770°C・日
青糲率：10%以下

収穫適期：510～620°C・日
青糲率：12%以下

※本書から転載複製する場合には鳥取県農業試験場の許可を受けて下さい